

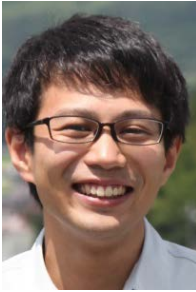



「地域おこし協力隊ビジネスアワード事業」採択団体

自治体名	事業概要	※提案した協力隊員
<p>弘前市 (青森県)</p>	<p>【hana-tsumi (ハナツミ)】 5月上旬から、山の裾野から街中まで辺り一面に「りんごの花」が咲き誇るが、その大部分は栽培の過程で間引き(摘花)され捨てられてしまう。この捨てられる「りんごの花」を活用して、りんご栽培の丁寧さと花の美しさをアピールするとともに、「りんご」と「弘前(青森)」の魅力アップを図る。また、「お土産品」や「ギフト商品」としてりんごの花のハーバリウムやプリザーブドフラワーなどを開発することで、首都圏の方でも買いたいと思えるものを提供する。</p>	<p>赤木 麻佳(35) 活動時期 (H28.6~)</p> 
<p>桜川市 (茨城県)</p>	<p>【大泉さくらガーデンヒルズプロジェクト】 桜川市大泉地区にある農産物直売所について、運営体制等を見直すことで稼げる事業体制を構築するとともに、地域資源の「桜」を活用した桜の塩漬けや桜の石けん等の商品開発やハーブガーデン等の周辺環境整備を実施することで、地域の稼げる拠点へと再生する。そして、農産物直売所が稼げる直売所となることで、地域の生産者の所得向上、やる気の創出につなげ、地域の活力を支えていく。また、直売所にコミュニティスペース機能を併せ持たせることで、地域内外の人々の交流の場をつくり、コミュニティ形成に寄与する。</p>	<p>大川 奈奈(60) 活動時期 (H30.2~)</p> 
<p>東広島市 (広島県)</p>	<p>【豊栄羊毛プロジェクト】 空き家となっていた古民家を借り上げた「ウール工房」で地域の若者や高齢者とともにピアスやモバイル作り、糸紡ぎ体験を開催し、多くの方に「コト」を体験できる場所を提供する。また、豊栄羊毛で作成したアクセサリを県内の道の駅や空港などで販売するだけでなく、都会のカフェなどでも販売することで広島県の「モノ」のお土産品として代表的なものに成長させる。さらに、町内の公民館や生涯学習センターで、アクセサリ作り等の講座を開講し、地域住民との関わりも深めていく。</p>	<p>山田 芳雅(25) 活動時期 (H29.4~)</p> 
<p>糸満市 (沖縄県)</p>	<p>【公民館を活用した『半自治半X』】 過疎化が進んだ地域コミュニティの場に活気を取り戻すため公民館を活用し、地元住民と来訪者をマッチングさせる「半自治半X」を実施する。若者を呼び戻し地域に活力を与えるため、自治会活動の一環として若者向けのイベントを企画する。また、公民館の窓から見える青い海のロケーションを癒しスポットとして、地元のおじい・おばあと一緒に楽しく会話を交わせる空間づくりを行う。それにより、地元住民だけの公民館ではなく市外・県外からの利用者を増やし地域の憩いの場を活性化させる。</p>	<p>藤枝 真美(28) 活動時期 (H28.7~)</p> 

地域おこし協力隊ビジネスアワード事業

地域課題の解決や地域活性化に向けて、自治体の支援のもと、起業に取り組む隊員又は隊員OB・OGの取組を募集し、支援事業を採択

事業内容

○地域課題の解決や地域活性化に向けて、自治体の支援のもと、起業に取り組む隊員又は隊員OB・OGの取組を募集し、専門家による審査会において、**ビジネスプランをコンペティション形式で審査し、支援事業を採択**

○採択事業については、**専門家による現地指導を実施し、事業実現に向けたサポートを実施**

【全体イメージ】

自治体の支援のもと、起業に取り組む隊員の取組を応募

総務省が設置する審査会において、応募プランの中から、支援事業を採択

選定されたプランについて、選定に携わった専門家等から実現に向けたアドバイスを実施

